

応募フォームに入る前に必ず読んでください



参加学生のための手引き

文部科学省

獣医学アドバンスト教育プログラム構築推進委託事業

分野1 家畜衛生・公衆衛生分野におけるアドバンスト教育プログラムの構築

目次

VPcamp とは？

目的

実施場所

対象者

VPcamp の特徴

参加費用

応募から参加までの流れ

ステップ 1：参加したい VPcamp を選ぶ

ステップ 2：参加申込→選考結果通知

ステップ 3：合格決定後にすること

ステップ 4：宿泊施設・交通手段の確保

ステップ 5：事前講義の受講

ステップ 6：実習開始

＜参加にあたっての注意事項＞

ステップ 7：実習終了後

VPcamp とは？

“VPcamp”は、このインターンシップの愛称です。正式名称は「文部科学省 獣医学アドバンスト教育プログラム構築推進委託事業 分野1 家畜衛生・公衆衛生分野におけるアドバンスト教育プログラムの構築」です。

VPcamp では、主に行政機関において獣医師が担う家畜衛生・公衆衛生分野の業務の実務を全国各地で経験できる、獣医学生のためのインターンシッププログラムです。実習先では、講義や見学のみならずラボワークやフィールドワークを含む、高度かつ実践的なプログラムが用意されています。

目的

動物衛生と食品の安全性の確保は、国民の健康的な生活を守る上で極めて重要です。また、家畜の生産、食品の生産・加工・流通・消費が多様化しており、食品の安全を確保するために、より迅速かつ効果的にリスクを評価し、適切に管理する必要があります。動物の健康や食の安全の確保に加えて人の健康を保障する意味でも、国際的な防疫体制の強化は極めて重要な課題となっています。

そのため、畜水産品の品質の保証、ひいてはわが国の貿易拡大の側面へと獣医学の知見を応用することが期待されています。これらの社会的要請に対応するためには、獣医学教育を高度化し、産業動物・公衆衛生分野において即戦力として活躍する獣医師を養成することが必要です。

本事業は、行政機関との連携強化によって実践的知識・技術を十分に経験できる実習プログラムを開発し、家畜衛生・公衆衛生分野における高度獣医療技術の習得のための先導的かつ実践的な教育プログラムの構築を目指すものです。

実施場所

家畜衛生・公衆衛生に関わる、高度で実践的な実習プログラムを実施可能な自治体などの機関を VPcamp 実習実施機関（受入機関）として指定し、実習プログラムを開発し、提供します。国などの機関、全国の都道府県、政令指定都市、中核市で VPcamp が行われています。

<2017 年夏期の VPcamp 実施場所>

●国の機関など

- ・国際獣疫事務局（OIE）アジア太平洋地域事務所
- ・農林水産省 動物検疫所
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門
- ・国立感染症研究所
- ・農林水産省動物医薬品検査所
- ・独立行政法人農林水産消費安全技術センター(FAMIC)
- ・日本中央競馬会（JRA）
- ・一般社団法人日本養豚開業獣医師協会（JASV）

●都道府県

北海道・東北・関東	岩手県、福島県、千葉県
中部	新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県
近畿	京都府、兵庫県、奈良県
中国・四国	岡山県、広島県、山口県、香川県、愛媛県
九州・沖縄	佐賀県、長崎県

●政令指定都市・中核市

北海道・東北・関東	札幌市、旭川市、郡山市、八王子市
中部	新潟市、豊田市
近畿	東大阪市、姫路市
中国・四国	岡山市、倉敷市、高知市
九州・沖縄	福岡市、佐世保市

対象者

全国の獣医学生が対象です。大学院生を含みます。現場での実習にはある程度の科目を修了している必要があるため、プログラムによっては対象学年が指定されています。4～6年生が中心ですが、1～3年生でも参加できるプログラムもあります。

VPcamp の特徴

VPcamp は事前講義と現場実習から成り立っています。事前講義は、実習の効果을あげるために現場実習の前に行われます。事前講義は基本的に web で配信します。

●事前講義

実習に行く前に受けていただく講義です。VPcamp のホームページで配信しています。実習プログラムによって受ける講義が指定されています。各実習プログラムを確認してください。※講義動画の視聴に必要なパスワードは、参加が決定した方にお知らせいたします。

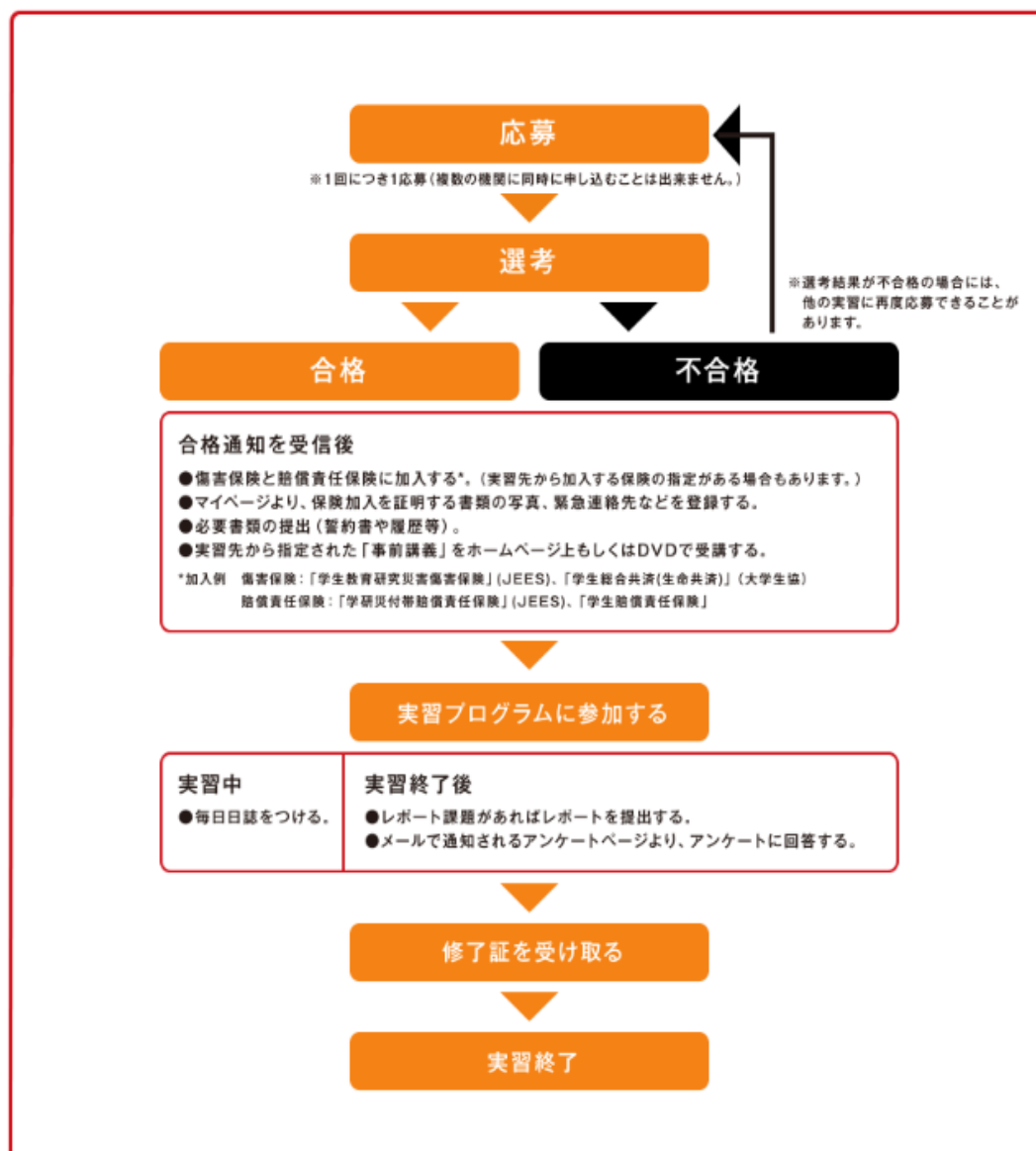
●現場実習

実習内容は、行政機関などにおいて獣医師が関わる業務となります。保健所、と畜場、食鳥処理場、食肉衛生検査所、動物愛護センター、家畜保健衛生所、本庁、衛生研究所などの機関で行われます。実習は講義や見学にとどまらず、ラボワークやフィールドワークが含まれ、実践経験を積むことができます。

参加費用

参加費は無料ですが、交通費、宿泊費などその他の費用は自己負担となります。

応募から参加までの流れ



ステップ1：参加したいVPcampを選ぶ

●募集時期

ほとんどの実習プログラムは、夏期または春期休暇中に開催されますので、募集時期は原則として6月（夏期）または12月（春期）頃になります。一部のプログラムはそれ以外の時期に開催されることがあり、募集時期も異なりますので、VPcampのホームページを定期的にチェックすることをお勧めします。

<http://www.vetintern.jp/>

<ホームページにアクセスするQRコード>



●募集回数

同じ時期のVPcampは、原則として3回募集を行います（1次募集、第2次募集、第3次募集）。1回の応募で希望できる実習先は1人につき1箇所です。1次募集の選考で不合格となってしまった場合には、2次募集以降で他のプログラムに応募してください。1次、2次、3次と進むにつれ、募集期間が短く、また、募集機関が少なくなりますので、ご注意ください。

●参加条件

「対象学年」の設定されているものが多いですが、それ以外に「実習場所までレンタカーを借りてくることが可能な方」や、高い英語能力が求められるものもあります。ホームページに掲載される募集要項を確認してください。

ステップ 2 : 参加申込→選考結果通知

●参加申込

WEB 上でおこないます。 <https://vetintern.jp/entry/>

ログイン画面よりメールアドレスとパスワードを登録し、アカウントを作ります。応募フォームが用意されていますので、指示に従って入力を進め、応募ボタンで送信してください。

※ 合否のご連絡や合格決定後のご連絡がありますので、応募の際は必ず、常時使用しているメールアドレス、電話番号を登録してください。

※ 入力された情報は、個人を特定できない形に処理した上で、VPcamp の実績を報告する資料の作成や、実習プログラムの改善のための分析に使用することがあります。ご承知おきください。

※ 個人情報の取扱いについては、個人情報保護に関する関係法令や「東京大学の保有個人情報の適切な管理のための措置に関する規則」、「東京大学セキュリティ・ポリシー」などの定めに従い、適正に取扱います。

●応募のシステム

募集は通常 3 回行います（1 次、2 次、3 次）。1 回の応募につき 1 人 1 ヶ所のプログラムしか応募することができません。選考が終わり不合格になった学生は、2 次募集、3 次募集時に、他の実習に応募することができます。

●選考プロセス

応募者が参加条件を満たしているか確認するとともに、志望動機、出身大学のバランス、出身都道府県等を考慮して総合的に判断し、合否を決定します。選考結果は募集締切後、約 10 日以内に、登録されたメールアドレスへ通知します。10 日以上経過しても通知が届かない場合には事務局へ連絡をください。

※なお、合格後の参加辞退は、やむ終えない事情がある場合を除き受け付けられません。実習日程を確認し、ご自分の他の予定を調整した上で応募してください。

ステップ3：合格決定後にすること

●追加情報の入力

選考の結果、合格となった人は、ホームページの「参加が決まった方へ」というメニューから「追加フォームの提出」ページへアクセスし、追加情報を入力してください。追加情報とは、以下の2点です。

- ・「保険加入証明書」の送信
- ・緊急連絡先の入力

●保険加入証明書

万が一の事故に備え、各自で「傷害保険」と「賠償責任保険」に必ず加入してください。合格された方は、これらの「保険加入証明書（補償期間に実習の全日程を含むもの）」の写しを追加フォームより提出していただきます。

大学によっては、入学時にこれらの保険加入を義務付けているところもあります。自分の加入状況については各自で確認をしてください。保険の種類によって補償条件や補償額がそれぞれ異なりますので、内容をよく確認の上、加入してください。また実習先によっては、加入保険の種類を指定している場合があります。ホームページ上の応募要項に記載がありますので、応募時に確認をしてください。

傷害保険…実習中の事故・けがに備えて加入します。鋭利な刃物でけがをした、機械に手を挟まれた、動物に噛まれた、車で移動中に事故に遭った等。

賠償責任保険…実習中に他人にけがをさせたり、物を壊したりしたときなどに備えて加入します。鋭利な刃物でけがをさせた、実習先の装置を壊した等。

※ 自動車の自賠責保険や一般の生命保険とは異なります。

<保険の加入例>

大学によっては、入学時に以下の保険加入を義務づけたり推奨している場合があります。ご自分の状況が不明な場合は、各自、大学の担当窓口（学生部など）に問い合わせてください。

- ・日本国際教育支援協会による保険

学生教育研究災害傷害保険（学研災）・・・実習中のけが等

学研災付帯賠償責任保険・・・他人にケガをさせたり、物を壊した時

- ・大学生協による保険

学生総合共済（生命共済）・・・<http://kyosai.univcoop.or.jp/>

学生賠償責任保険・・・他人にけがをさせたり、物を壊した時

<保険加入証明書の画像について>

保険加入証明書を撮影またはスキャンしたものを、JPEG 形式にしてください。縦横のサイズが 6000px 以下でないとアップロードできませんので、サイズに注意してください。撮影する場合はサイズを L から S にするなど、記録画素数を小さく設定してください。

(大学生協による保険の証書の例)

菊谷 祐斗	様
生命共済 (AF 型) 加入確認書 生命共済 (AF 型) に加入していることを証明します。 保険期間 2017年 4月 1日から 2018年 3月31日まで * 2019年 3月まで自動継続の申込を承りました。	
2017年 6月20日 全国大学生協共済生活協同組合連合会 受付 北海道大学生協同組合 担当 川口 淳子	

生命共済 (AF 型) の保障概要	
病気で入院	入院保障 1日目から200日まで 手術保障 50,000円 後遺障害保障 (1級～3級) 600万円～ 540万円
事故やケガで入院・通院	入院保障 1日目から200日まで 通院保障 入通院の合計が5日以上とのとき 2,000円 手術保障 1日目から30日まで 固定員使用期間 (入通院日数) 2,000円 後遺障害保障 (1級～14級) 600万円～ 24万円
本人の死亡	病氣・事故による死亡 20万円 その他の死亡 100万円
父母・扶養者の死亡	父母・扶養者の方が亡くなられた場合 20万円 扶養者の方が事故で亡くなられた場合 500万円 一括または分割

※保険内容の詳細は、パンフレットまたはハンドブック「共済+保険 手続案内」などをご参照ください。

- ◆次のような場合は右記のいずれかにご連絡ください。
- ①加入者の氏名が変更となったとき
 - ②扶養予定年が変更となったとき
 - ③扶養者の住所・氏名が変更となったとき
 - ④退学したとき、生協を脱退したとき
 - ⑤共済掛金の支払事由が発生したときは、在学の大学生協共済窓口または上記にご連絡ください。

菊谷 祐斗	様
学生賠償責任保険 (1H 型) 加入確認書 学生賠償責任保険 (1H 型) に加入していることを証明します。 保険期間 2013年 4月 1日から 2019年 4月 1日午後4時まで	
2017年 6月20日 全国大学生協共済生活協同組合連合会 受付 北海道大学生協同組合 担当 川口 淳子	

学生賠償責任保険 (1H 型) の保障概要	
●日常生活における賠償事故 (国内・海外) 示談交渉サービス付 (国内のみ)	他人に対する賠償責任保険 最高1車故 1億円まで ※自動車・バイク (原付を含む) による賠償事故は対象外です。
●正理の賠償・行事・実習における賠償事故 (国内・海外)	ケガにより加入者が亡くなった場合 10万円

※正理の講義等の範囲には、以下のインターンシップも含まれます。
インターンシップ/加入者 (被保険者) が、在学中に自らの専攻または将来のキャリアに関連した企業等内で就業体験を行うことをいいます。(アルバイトは含みません。)

※保険内容の詳細は、パンフレットまたはハンドブック「共済+保険 手続案内」などをご参照ください。

引受保険会社 : 共済火災海上保険株式会社 (幹事)
取扱代理店 : 株式会社大学生協保険サービス

- ◆次のような場合は右記のいずれかにご連絡ください。
- ①在学の生協共済窓口
 - ②加入者の氏名が変更となったとき
 - ③扶養予定年が変更となったとき
 - ④退学したとき、生協を脱退したとき
 - ⑤保険金の支払事由が発生したとき

●緊急連絡先

「大学における緊急連絡先」と「家族など身内の緊急連絡先」を記入してください(入力項目は、氏名、電話番号、メールアドレス、所属等)。大学における緊急連絡先は、研究室の指導教官が望ましいですが、やむをえない場合は同じ研究室に所属する他の学生でも構いません。

指導教員に対しては、実習へ行く前に、以下についての上承を得てください。

- ・実習に参加すること
- ・指導教官または研究室が緊急連絡先となること

●実習受入機関、VPcamp 事務局からの連絡

保険加入証明書、緊急連絡先の送信が完了したのちに、実習受入機関から実習プログラム詳細（以下）について連絡があります。また、必要に応じて VPcamp 事務局からもご連絡を差し上げます。

集合場所/日時/実習実施場所/服装/プログラム詳細/アクセス方法/宿泊施設案内/実習担当者名/実習連絡先/実習機関が求める書類（誓約書等）/実習先が求める実習後のレポートについて 等

※ ご本人と連絡が取れない場合、事務局から大学やご家族に連絡をさせていただきますこととなります。メールアドレス、電話番号が変わった場合は必ず速やかに事務局宛てにメールでお知らせください。

●誓約書等

受入機関によっては、誓約書（実習にあたり、参加学生が受入機関に対して就業規則などを守ることを約束するもの）や履歴書の提出等を求めることがあります。これらの書類については、受入機関、VPcamp 事務局の指示に従ってください。

ステップ 4 : 宿泊施設・交通手段の確保

実習への参加費は無料ですが、交通費、宿泊費は自己負担となります。参加が決まったら早めに手配をしましょう。宿泊先は、原則として各自で確保してください。

ステップ 5 : 事前講義の受講

実習プログラムに参加する前に、指定された事前講義を受けてください。事前講義は、実習プログラムの効果を高めるのに重要なものです。ホームページに「講義動画リスト」が掲載されています。視聴に必要なパスワードは、合格者にのみ、選考結果と共に通知します。<http://www.vetintern.jp/participant/video/list/>

ステップ 6 : 実習開始

＜参加にあたっての注意事項＞

- ・ 受入機関の担当者連絡先などを事前に控えて行きましょう。
- ・ 実習の初日には、指定された日時・場所に集合してください。
- ・ 受入機関では通常、オリエンテーションがあり、遵守事項などについて説明があります。よく聞いてください。
- ・ 受入機関は教育機関ではありません。実習プログラムは、受入機関の職員の皆様のご協力により成り立っています。このことを常に念頭に置き、注意事項に従って、十分に成果を上げられるように臨んでください。

●受入機関についての予習

実習に参加する前に、受入機関の概要（たとえば以下の項目等）を調べておきましょう。

- ☐組織図、職員数、関係する中央官庁との関係
- ☐主な業務内容
- ☐最近のトピックス

●持ち物

実習先によって異なりますが、一般に次のようなものがあります。実習開始までに準備しておきましょう。

- ☐印鑑
- ☐学生証
- ☐健康保険証（携帯できない場合、保険証の記号番号控えまたはコピー）
- ☐ノート、レポート用紙、筆記用具、上履きなど
- ☐その他、受入機関から指定されたもの

●服装

受入機関から服装の指示がある場合は、それに従ってください。市民の方と接する機会のある場では、襟付きシャツ（季節により+ジャケット）・スラックス等、決められた物に着替える場では着替えやすい清潔な服装等、その場に適した服装を心がけましょう。

●守秘義務

行政機関の業務に接しますから、インターンであっても公務員と同様に、実習中に知り得た情報（公開されているものを除く）を外部に漏えいしてはならない義務があります。実習終了後も義務は続きます。これらの情報開示については、自己判断せずに受入担当者や現場指導員の指示に従いましょう。

●誓約書の内容の遵守

誓約書を提出する場合には、内容をしっかりと読み、遵守してください。

●実習中の注意

実習先で	
	指導員の命令・指示に従いましょう。
	受入機関の関係者および一緒に参加する学生の名前等はできるだけ早く覚えましょう。
	学生同士の私語は慎み、実習の現場を離れるときは指導員などに断りを入れましょう。
	携帯電話は、休憩時間以外は使用しないでください。電源を切るかマナーモードにして、他の私物と共に指示された場所に保管しましょう。
	指定場所・時間以外の喫煙は慎みましょう。受入機関によっては施設内禁煙の場合があります。
	実習中に使用する機器・器具は大切に扱い、使用後は元の場所に必ず返却しましょう。
	実習中に指導員などに報告・相談・連絡するときは、5W1H に注意して的確に行いましょう。
	指導員などの許可なく、禁止されている場所に入ったり、施設、設備などを写真撮影したりしないでください。
	1 日の実習が終わったら、後片づけをしっかりとし、翌日の予定・計画を確認しましょう。
事故等の場合	
	事故が発生した場合には、直ちに指導員などに連絡して指示を受けるとともに、大学および VPcamp 事務局 03-5841-5383 にも連絡を入れてください。
	宿泊施設への帰宅途中等で事故にあった場合も、同様です。
日誌	

実習期間中は、毎日、実習時間終了後に日誌をつけてください。日誌は、最終日に、受入機関の担当者に提出してください。日誌のフォームは、VPcamp ホームページからダウンロードしてください。

ステップ 7 : 実習終了後

- ・レポート課題が出ている場合

テーマ・字数・締切に従いレポートを提出してください。

- ・アンケートの回答

実習終了後に事務局からアンケートを依頼します。ご協力をお願いします。

- ・大学での単位認定について

実習プログラムの所定の課程を修了した者には、VPcamp 事務局より、修了証書および個別評価書を送ります（実習終了後 1 ～ 2 か月）。大学によっては、本実習が単位として認められることがあります。各大学の窓口（教務課等）に確認の上、必要な場合には修了証書および個別評価書を提出し、単位認定の申請をおこなってください。

- ・実習終了後一定期間が経過してから、VPcamp 事務局から卒業後の進路等についてアンケートを依頼することがあります。ご協力をお願いします。

*** これで実習は終わりです。実習での経験や学びを糧として、今後の勉強や進路検討に、大いに役立ててください。**

VPcamp

参加学生のための手引き

2017.12.15 版

VPcamp 事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科

農学国際専攻国際動物資源科学研究室

TEL 03 (5841) 5383

E-mail vpcamp@vetintern.jp